

JILPT 資料シリーズ

No.230 2020年 3月

職業レディネス・テストの改訂 に関する研究

— 大学生等の就職支援のための尺度の開発 —



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

JILPT 資料シリーズ No. 230

2020年3月

職業レディネス・テストの改訂に関する研究

—大学生等の就職支援のための尺度の開発—

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

まえがき

職業レディネス・テストは、進路選択のための自己理解のツールとして中学校や高等学校を中心に活用されてきた。初版の公表は1972年であるが、その後、当機構では、定期的に検査の信頼性、妥当性の検証に関する研究を行い、学校や職業相談の現場で安心して活用してもらえるよう、改訂作業を行ってきた。

現在使われている第三版についても2006年に公表されてから多くの年月が経過したため、このほど改訂のための見直しを行っているところであるが、今回の改訂においては、中学生、高校生を対象とした現行版検査の検討に加えて、検査の対象者を高等教育課程の在学者や若年求職者等にも拡大していくための研究が進められている。そして、今までよりも年長の対象者に対して、職業レディネス・テストを有効に活用してもらうためには、どのような仕事をやりたいかという職業興味を中心とした視点だけでなく、どのように働きたいかというような、働き方に関する価値観や、職場に適応して定着していくために予め理解しておくことがのぞましい自らの性格特性や生活態度に関する視点をとり入れる必要があるという構想に到った。そこで、今回の改訂においては、現行版の尺度構成とは別に、高等教育課程等の在学者や若年求職者層への適用を踏まえた新たな尺度の開発が進められている。

現時点において、尺度の開発は職業レディネス・テストの改訂に関する研究としては途中の段階であり、検査としての完成はもう少し先のこととなる。ただ、新しい尺度の考え方や尺度構成の方法論にともなう根拠や裏付けとなる資料については、テスト開発者の責任として公表しておく必要があると考えた。本書で示した内容が、今後、職業レディネス・テストを活用していただく人たちにとって、少しでも参考になれば幸いである。

2020年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 樋口 美雄

執筆担当者（執筆順）

氏名	所属	執筆章
室山 晴美	労働政策研究・研修機構 理事	第1章～4章、7章、8章
深町 珠由	労働政策研究・研修機構 主任研究員	第5章
秋山 史子	労働政策研究・研修機構 アシスタントフェロー	第6章、補章

職業レディネス・テストの改訂に関する研究会の構成メンバー 外部委員

氏名	所属
本間 啓二	日本体育大学 教授
安達 智子	大阪教育大学 准教授
小菅 清香	学習院大学 助教

内部委員（執筆者以外）

氏名	所属
松原 亜矢子	労働政策研究・研修機構 統括研究員
鎌倉 哲史	労働政策研究・研修機構 研究員

※上記の所属は2020年3月現在

目 次

第1章 研究の背景と目的	1
1. 本研究の背景.....	1
2. 本研究の目的.....	3
3. 本書の構成.....	4
第2章 尺度の内容の検討	5
1. 測定する特性の選定.....	5
2. 働くことについての考え方・基本的態度に関する構成概念・要素の選定.....	5
3. 性格特性や思考の特徴、および基本的な生活態度に関する構成要素の選定.....	7
4. 具体的な尺度作成に向けて.....	11
第3章 尺度作成のための調査の目的、方法、回答者の属性	13
1. 調査の目的.....	13
2. 方法.....	13
3. 回答者の属性についての基礎集計.....	15
第4章 働くことについての考え方・基本的態度に関する尺度の作成	24
1. 本尺度作成の考え方・目的.....	24
2. 作成の方法.....	24
3. 項目分析の結果.....	25
4. 尺度の項目数と属性別平均値の検討.....	35
5. 他の変数との関連性の検討.....	37
6. まとめ.....	41
第5章 基礎的性格特性尺度の作成	42
1. 本尺度作成の考え方・目的.....	42
2. 作成の方法.....	42
3. 項目分析の結果.....	43
4. 基礎的性格特性尺度と他尺度との関係.....	50
5. まとめ.....	51

第6章 基礎的生活特性尺度の作成	53
1. 本尺度作成の考え方・目的	53
2. 作成の方法	53
3. 項目分析の結果	53
4. 基礎的生活特性尺度と他尺度の関連	61
5. まとめ	62
第7章 新規作成尺度間および職業レディネス・テストとの関連性の検討	63
1. 目的	63
2. 方法	63
3. 新規作成尺度間の関連性の検討	65
4. 新規作成尺度と職業レディネス・テストとの関連性の検討	68
5. まとめ	77
第8章 総括一検査としての構造化に向けて	79
1. 新規尺度の検討結果のまとめ	79
2. 実用化に向けた検査としての構造化に関する検討課題	79
3. まとめ	81
補章 回答者の最終学歴と専門分野によるデータ構成上の妥当性の検討	83
1. 回答者の最終学歴	83
2. 最終学歴別専攻学科の割合および平成30年度学校基本調査との比較	83
資料 「働くことに関する調査」調査票	97